

数学の楽しさを実感し、生徒に伝えられる教師を目指す。

専門教育科目を通して数学の魅力を十分に理解し、広い知識と深い洞察力を養います。教科としての「数学」を担うことのできる教材研究能力・教材開発力のある高等学校・中等教育学校の教員の育成を目指します。

詳細はコチラ



[4年間の学び]

数学専修では、代数学、幾何学、解析学、確率論・統計学、コンピューター、数学教育学といった幅広い学修領域を学びます。1年次から3年次前期にかけて、これらの分野の基礎を講義や演習を通して身に付けていきます。各分野の理論や手法、具体的な応用について深く学び、数学の確かな理解に基づいた指導力を養うことを目指します。3年次後期からは研究室に所属し、指導教員のもとで専門的なテーマに取り組み、より高度な知識と深い理解を得るための研究活動に励みます。そして4年次には、4年間の学びの集大成として、自身の探究を卒業論文にまとめます。

取得できる免許

【卒業要件に含める免許状】
高等学校教諭一種免許状（数学）

【取得を優先して薦める免許状】
中学校教諭一種免許状（数学）
◎特別支援学校教諭二種免許状

【所定の科目履修で取得可能とする免許状】
◎高等学校教諭一種免許状（情報）

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。



講義の様子



演習講義の様子



演習講義の様子

先輩 Voice

学校教員養成課程 高等学校教育専攻 数学専修 4年
愛知県立西尾高等学校出身



高度な数学の専門性と 解析学の魅力を活かした授業づくりで 「数学って面白い！」を伝える教師へ

高度な数学の専門的知識と数学教育の方法についてバランスよく身につけることができます。専門的な数学力はもちろん、生徒にわかりやすく伝える力や教材選択、ICT活用など授業づくりのスキルも養えます。自分が特に興味を持って学んでいるのは解析学で、関数の極限や微分積分の理論を深く学ぶことで数学の本質に触れられる点が魅力です。微分積分は理科系の話題とも関連が多く、幅広い学習に生かすことができます。将来、生徒が「数学って面白い！」と感じられる授業を実現できるように、自分自身も数学を学び続け、それを伝える技術も高めていきたいです。

■ 私の時間割（2年生後期）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限			学校体験活動Ⅰ	中等数学科 教育法CⅢ	情報科 教育法CⅠ
2時限		道德教育の 理論と方法	学校体験活動Ⅰ	情報システム	情報通信 ネットワーク
3時限	代数学概論		この時間を使って 「学校体験活動Ⅰ」 の事後指導や ガイダンスを行う ことがあります。		
4時限	確率統計Ⅰ	学校教育に おけるICT活用			
5時限	キャリア デザインⅡ				